

すべての市民に寄り添ったあたたかさあふれるまちを目指して――

安藤市長のもと、新しい市政がスタート

就任のあいさつ

このたびの市長選挙におきまして、多くの市民の皆さまからご支持を賜り、第24代土浦市長としまして市政を預らせていただくことになりました。

市長という大命を拝すこととなり、職責の重さと市民の皆さまの期待の大きさを考えますと、まさに身の引き締まる思いでございます。

さて、令和の時代を迎え、社会は大きな変革の時代を迎えています。急激な人口減少や少子高齢化の進行をはじめ環境問題など国家規模・地球規模の社会課題が山積する中、本市においても乗り越えなければならぬ課題は山積みと言えます。

土浦市がこれまで培ってきた素晴らしいところはさらに伸ばし、変えていくところは勇気を持ってしっかりと変えていきながら、より良きまちへと成長していかなければなりません。

様々な課題を踏まえて、私は大きく以下の7つに重点をおき市政の運営に努めたいと思います。

- ①市民の暮らし満足度ナンバーワン実現
- ②子育て支援と女性の活躍の場所づくり
- ③市政の健全化
- ④市民の安心安全
- ⑤医療、介護、福祉の充実
- ⑥土浦ブランドセールス
- ⑦歴史、文化、伝統、祭りの伝承

私たちのふるさと土浦は、皆さまご承知のとおり、霞ヶ浦や筑波山麓などの豊かな自然環境、商都として栄えた歴史的景観を残す街並みや文化・伝統、全国に誇る花火競技大会やつくば霞ヶ浦りんりんロードなどの観光資源、またレンコンをはじめとする様々な農産物など、多くの地域資源が溢れるまちです。この魅力ある地域資源に磨きをかけ、新たなにぎわいの呼び

起こしと、未来を見据えたまちづくりを行うため、私はこれまでの県議会議員としての経験を活かし、私も自ら先頭に立って市内外に足を運び、国や県と連携を図りながら、市民の皆さまに寄り添った「あたたかさあふれる土浦づくり」に向けてしっかりと歩みを進めてまいりたいと考えております。

市民の皆さまには市政へのさらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



第24代土浦市長
安藤 真理子